



2013 年 5 月 27 日 NTT アイティ株式会社

映像制作等の効率化を支援する映像ベース情報共有システム「viaPlatz 2.0」を提供開始 ~ 制作プロジェクトに関連した動画、付随コンテンツ、メンバを一括管理 ~

NTT アイティ株式会社(本社:横浜市中区、代表取締役社長:長谷雅彦)は、映像制作等のプロジェクトに関連する動画、付随するコンテンツ、メンバを一括管理し、共同作業の効率化を支援する映像ベース情報共有システム「viaPlatz 2.0 (ビアプラッツ 2.0)」を5月27日から提供開始いたします。

viaPlatz 2.0 では、プロジェクト専用の掲示板とメーリングリストを使ったメンバ同士のコミュニケーション環境が提供されており、登録されたメンバは、プロジェクトに関するメッセージや状況報告、メンバ相互の連絡などが簡単に行えます。

また、動画による情報共有を円滑に行うため、ライブ機能、動画への書込・コメント機能、マルチデバイスに対応した VOD (ビデオ・オン・デマンド)機能等が提供されています。動画上で具体的にポイントを示すことで知識やノウハウを深いレベルで共有しながら、マルチデバイスを活用して時間や場所を問わずいつでもどこでも情報共有できるので、共同作業を効果的かつ効率的に推進することができます。

本システムは $7月3日(水)\sim5日(金)$ に東京ビッグサイトで開催される「第1回 コンテンツ制作・配信ソリューション展」に出展いたします。

■ 経緯

NTT アイティは、これまでブラウザだけで簡単に動画をハンドリングできる技術を開発するとともに、動画への書込みやタイムライン上へのコメント書込みによって、知識やノウハウを深いレベルで共有できるシステム「Media Orchestra/Board」を提供してきました。

このたび、これらの技術をベースに、映像制作等のプロジェクトに関連する動画、付随するコンテンツ、さらに関連するメンバやグループを一括管理することで、メンバ同士がプロジェクト専用の掲示板、メーリングリストを使って、メッセージや状況報告、メンバ相互の連絡などが簡単に行える映像ベース情報共有システム viaPlatz 2.0 を開発し販売することとなりました。

viaPlatz 2.0 の導入により、プロジェクトの監督者などから関係者へのメッセージのライブ配信や、共同作業に欠かせない重要な知識やノウハウ、注意すべきポイント等を動画で確実に共有することができます。加えて、プロジェクト専用掲示板で作業状況を確認しながらスケジュール管理できるため、共同作業における意思の疎通、可視化、進捗管理が容易になり、共同作業を効果的かつ効率的に推進することができます。また、すべての操作がブラウザ上で行えるため、遠隔地のメンバとの共同作業も容易に実現できます。

なお、viaPlatz 2.0 では、プロジェクトのためのコミュニケーション機能と、動画による基本情報共有機能 (簡易な動画取込、簡易編集、VOD機能)を基本システムとし、ライブ機能、動画への書込機能をオプション 設定としています。このためスモールスタートや共同作業の内容に応じた機能設定が可能です。

■ viaPlatz 2.0 (ビアプラッツ 2.0) の特長

(1) プロジェクトコミュニケーション機能

映像制作等のプロジェクトに関連する動画や付随するコンテンツ、メンバ、グループを一括して管理できます。プロジェクトに登録されたメンバやグループは、専用の掲示板や、関連する動画、コンテンンツへの書込み権限等が自動的に附与され、メーリングリストに自動登録されるため、ただちに共同作業に参加することができます。

(2) 動画アップロード&VOD 機能

ブラウザだけですべて操作できる簡単な設計となっています。動画はウイザードを使って複数、同時にアップでき、アップされた複数の動画は統合された VOD 動画として利用できます。不要部分が含まれている場合にはシーンエディタ機能を使ってカットすることも可能です。

(3) ライブ機能 (オプション)

ビデオカメラを接続した PC をサーバに接続するだけで、ウイザードを使ったライブ配信の設定が可能になります。ライブ動画をサーバに記録して、VOD 動画として利用することもできます。

(4) 書込機能 (オプション)

動画に図形や文字を書込みできます。またタイムライン上にコメントを書込むことができ、コメントへのリプライも可能です。コメントやリプライに、関連する動画やコンテンツを添付することもできます。

(5) シーンエディタ機能

動画全般のサムネイル一覧から、効率的にシーンを切り出すことができます。シーンの表示順を指定し結合するだけで、簡単に配信動画を作ることができます。

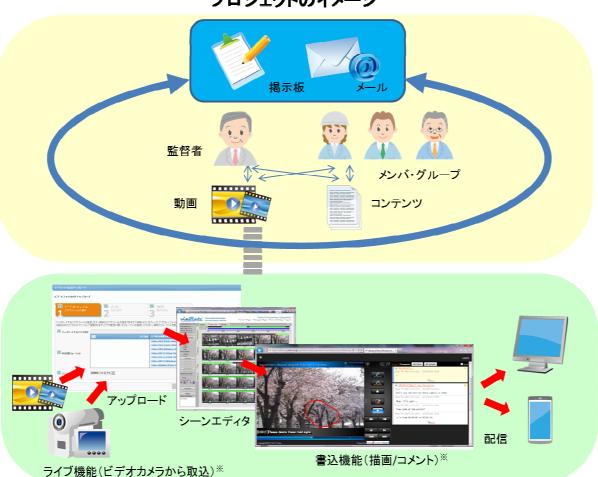
(6) マルチデバイス対応

Windows PC、Mac、iOS端末、Android端末といった様々なデバイスへの動画配信が可能です。いつでも、どこからでも動画の視聴、動画への書込み、コメントの書込み・リプライが可能です。

■ viaPlatz2.0 (ビアプラッツ 2.0) の主な機能一覧

項目	内容
共通機能	プロジェクトコミュニケーション機能(関連動画/付随コンテンツ/メンバの管理、専用掲示板管理、専用メーリングリスト管理)、グループ管理、メンバ管理、権限管理(各種管理権限、視聴者限定)、カテゴリー管理、配信フォーマット管理、個人設定、システム設定
動画アップロード&VOD 機能	素材動画管理、シーン編集(複数動画素材からのシーン切出と結合)、コンテンツ管理、素材動画アップロードウイザード、コンテンツ検索
ライブ機能(オプション)	ライブソース(ビデオカメラを接続したPC)管理、チャネル管理、スケジュール管理、 ライブ配信設定ウイザード、チャネル一覧表示、「本日の番組」表示
書込機能(オプション)	動画への書き込み機能(各種形状、文字列、フリーハンド描画など)、 タイムライン上へのコメント書込、リプライ書込、ブックマーク
シーンエディタ機能	サムネイル表現による動画全編の一覧表示、直感的な操作でのシーン切り出し、動画インデックス(カット、カメラワーク、音楽、話し声、クローズアップ)情報を利用した自動シーン定義

■ プロジェクトと動画による情報共有のイメージ



プロジェクトのイメージ

動画による情報共有のイメージ

※ オプション設定

■ 提供形態

オンプレミス型システムでのご提供

■ viaPlatz 2.0 (ビアプラッツ 2.0) の価格

• システム価格

ライトタイプ (基本システム):160万円~

スタンダードタイプ(基本システム+書込機能オプション付):240万円~

オプション価格

ライブ機能オプション:80万円~

※登録可能なメンバ数やライブソース数により価格が異なります。

■ 販売開始時期と販売目標

販売開始: 2013年5月27日(月)

販売先:映像製作会社、イベント協力会社、建設会社など

販売目標:100システム/年間

「viaPlatz」は NTT アイティの登録商標です。 その他の商品名は、各社の商標または登録商標です。